

2025年1月30日

各位

会社名株式会社ティムコ  
代表者名代表取締役社長 酒井 誠 一  
(東証スタンダード市場・コード番号 7501)  
問合せ先取締役管理部長 荻原 浩 二  
電話 03-5600-0122

## 上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2024年2月19日に、スタンダード市場における「上場維持基準の適合計画に基づく進捗状況について(計画期間の変更)」を提出し、その内容について開示しております。このたび、東京証券取引所より「上場維持基準(分布基準)への適合状況について」を受領し、2024年11月30日時点においてスタンダード市場の上場維持基準に全て適合していることを確認いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 当社の上場維持基準の適合状況

当社は、2023年11月30日時点において、スタンダード市場の上場維持基準のうち、流通株式時価総額について基準を適合しておりませんでした。適合計画に基づく取り組みを実施したところ、2024年11月30日時点において、スタンダード市場の上場維持基準を全て満たしました。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 及びその推移	2023年11月末時点	1,860人	12,679単位	9.68億円	37.9%
	2024年11月末時点	1,970人	13,269単位	10.07億円	39.7%
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25.0%
2024年11月末の適合状況		適合	適合	適合	適合

※ 適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社提出の「株券等の分布状況等をもとに判定を行ったものです。

### 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

当社は、適合計画に基づき、流動株式時価総額の上場維持基準適合に向けて、企業価値の向上及び流通株式数の改善を基軸とし、以下の取り組みを実施してまいりました。

2023年2月24日に開示した当初計画及び2024年2月19日に開示した計画の進捗状況に基づき、「流通株式時価総額の向上」への対策として、①「業績の向上」及び②「IR活動の強化」に取り組み、必要に応じて③「流通株式数の増加」を行うべく取り組んでまいりました。

まず、①「業績の向上」ですが、掲げていた施策のうち通信販売及び輸出は前年を上回る結果となりました。しかしながら、記録的な気温上昇による秋冬物衣料の販売低迷に加え、引き続き釣用品市場の在庫調整局面が続いたこと等が重なり、売上高は前期を下回りました。

さらに、仕入原価上昇や販売費及び一般管理費の増加に加え、減損損失や関係会社株式評価損などの特別損失の発生も影響し、2024年11月期は当期純損失の計上となりました。

一方、②「IR活動の強化」及び③「流通株式数の増加」では、IR活動の一環として引き続きスモールミーティング等を継続したことに加え、株主優待の拡充のほか、一部の長期保有の法人株主に対し株式の売却を要請した結果、個人株主数が上昇いたしました。

その結果、2024年11月30日時点で基準日を設定し確認したところ、流通株式時価総額の上場維持基準に適合いたしました。

しかしながら、課題にあげている業績の向上には至らず、予断を許さない状況ではありますので、引き続き、業績向上、IRの強化に努め、全てのステークホルダーの皆様にご満足いただける体制を整えてまいります。

以上